

# 現職研修

## (1) 本校の研究歴

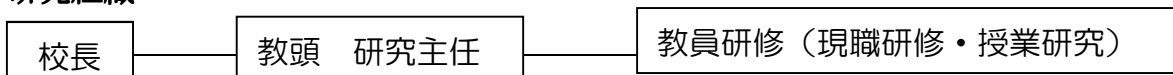
- 平成 17～19 年度 表現力の高まりと豊かな心の育成  
平成 20 年度 学ぶ喜びを感じ、豊かに表現する子どもの育成  
平成 21～24 年度 確かな学力を育む奥殿小の教育  
平成 25, 26 年度 正しく美しい、慣れて楽しい書写教育の推進  
平成 27～令和 4 年度 奥殿の文化、自然、人材を活用した「ふるさと奥殿学  
習」の実践

## (2) 本年度の研究方針

学区の自然や文化にふれたり、地域の人々と交流したりすることによ  
り、ふるさとに学び、ふるさと奥殿を愛する心を育てるとともに、ふるさ  
と奥殿を誇りに思う心を育てる。

- 1 「ふるさと奥殿学習」を中心に据えた、ふるさとに学ぶ学習
- 2 JRC活動の活性化と「書（硬筆）」を大切に活動
- 3 伝統を重視した保護者や地域と連携した活動
- 4 他地域の文化の良さや地域の文化の価値の認識するための田口小や  
大浜小との交流活動
- 5 「おくとのカレンダー」のよい学習、よい生活の継続

## (3) 研究組織



## (4) 研究主題

- 奥殿の文化、自然、人材を活用した「ふるさと奥殿学習」の実践
- 1 生命を尊び、愛情に満ちた心豊かな子の育成
  - 2 豊かな自然を生かし、主体的、意欲的に学ぶ子の育成
  - 3 健康増進に努め、進んで心と体を鍛える子の育成

## (5) 研究のねらい

学校教育の主眼である、次代を担うにふさわしい人間の育成するため  
は、「知・徳体」の調和のある教育が必要である。自ら課題を見つけ、ね

ばり強く追究し、自信をもって成果を発表する。そこには、学力だけではなく心身を鍛え育てる力がある。

「おくとのカレンダー」で学習や生活の基礎を身に付けさせる。「ふるさと奥殿学習」を中心に据えて、ふるさと奥殿の人、こと、ものを題材としながら、身に付けた学力を活用し発展させる学習を展開する。田口小、大浜小との交流活動を充実させる。それにより、ふるさとを愛し、ふるさとに誇りをもつ子供を育て、「知・徳・体」のバランスの取れた立派な人に成長する素地を養うことができる。

## (6) 実践計画

○年間計画

学 期	研 究 内 容
1 学期	・研究の方向、手立ての確認 ・授業実践研究 ・成果のまとめ
2 学期	・授業実践研究 ・成果のまとめ発表
3 学期	・成果のまとめと発信 ・研究実践のまとめ、検証